

座標平面上で x 座標と y 座標がともに整数である点を格子点という。自然数 n に対して、座標平面において連立不等式

$$y \leq -\frac{1}{3}x^2 + 3n^2, \quad x \geq 0, \quad y \geq 0$$

によって表される領域を D_n とする。

- (1) D_1 に含まれる格子点の総数を求めよ。
- (2) D_n に含まれ、かつ直線 $x = 0$ 上にある格子点の総数を n を用いて表せ。
- (3) D_n に含まれ、かつ直線 $x = 1$ 上にある格子点の総数を n を用いて表せ。
- (4) 自然数 k に対して、 D_n に含まれ、かつ直線 $x = 3k - 2$ 上にある格子点の総数を k, n を用いて表せ。
- (5) D_n に含まれる格子点の総数を n を用いて表せ。

(23 東京海洋大 海洋工 3)

【答】

- (1) 10
- (2) $3n^2 + 1$
- (3) $3n^2$
- (4) $-3k^2 + 4k + 3n^2 - 1$
- (5) $6n^3 + \frac{3}{2}n^2 + \frac{3}{2}n + 1$

【解答】

- (1) 領域 D_1 は右図の斜線部分である。境界も含む。 D_1 に含まれる格子点は図の黒丸であり、その総数は

$$10 \text{ (個)} \quad \dots\dots \text{(答)}$$

である。

- (2) 領域 D_n に含まれ、かつ直線 $x = 0$ 上にある格子点は

$$(0, 0), (0, 1), \dots, (0, 3n^2)$$

であり、総数は

$$3n^2 + 1 \text{ (個)} \quad \dots\dots \text{(答)}$$

である。

- (3) 放物線 $y = -\frac{1}{3}x^2 + 3n^2$ と直線 $x = 1$ の交点の座標は $(1, 3n^2 - \frac{1}{3})$ である。よって、 D_n に含まれ、かつ直線 $x = 1$ 上にある格子点は

$$(1, 0), (1, 1), \dots, (1, 3n^2 - 1)$$

であり、総数は

$$3n^2 \text{ (個)} \quad \dots\dots \text{(答)}$$

である。

- (4) 放物線 $y = -\frac{1}{3}x^2 + 3n^2$ と直線 $x = 3k - 2$ の交点の y 座標は

$$y = -\frac{1}{3}(3k - 2)^2 + 3n^2 = -3k^2 + 4k + 3n^2 - \frac{4}{3}$$

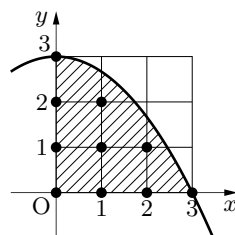
である。よって、 D_n に含まれ、かつ直線 $x = 3k - 2$ 上にある格子点は

$$(3k - 2, 0), (3k - 2, 1), \dots, (3k - 2, -3k^2 + 4k + 3n^2 - 2)$$

であり、総数は

$$-3k^2 + 4k + 3n^2 - 1 \text{ (個)} \quad \dots\dots \text{①} \quad \dots\dots \text{(答)}$$

である。



(5) (4)と同じく, D_n に含まれ, かつ直線 $x = 3k - 1$ 上にある格子点は

$$(3k - 1, 0), (3k - 1, 1), \dots, (3k - 1, -3k^2 + 2k + 3n^2 - 1)$$

であり, 総数は

$$-3k^2 + 2k + 3n^2 \text{ 個} \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

である. また, D_n に含まれ, かつ直線 $x = 3k$ 上にある格子点は

$$(3k, 0), (3k, 1), \dots, (3k, -3k^2 + 3n^2)$$

であり, 総数は

$$-3k^2 + 3n^2 + 1 \text{ (個)} \quad \dots\dots \textcircled{3}$$

である. ①, ②において k の取り得る値の範囲は $1 \leq k \leq n$ であり, ③において k の取り得る値の範囲は $0 \leq k \leq n$ であるから, 求める格子点の総数は

$$\begin{aligned} & \sum_{k=1}^n (-3k^2 + 4k + 3n^2 - 1) + \sum_{k=1}^n (-3k^2 + 2k + 3n^2) + \sum_{k=0}^n (-3k^2 + 3n^2 + 1) \\ &= \sum_{k=1}^n (-9k^2 + 6k + 9n^2) + 3n^2 + 1 \\ &= -\frac{9}{6}n(n+1)(2n+1) + \frac{6}{2}n(n+1) + 9n^2 \cdot n + 3n^2 + 1 \\ &= -\frac{3}{2}(2n^3 + 3n^2 + n) + 3(n^2 + n) + 9n^3 + 3n^2 + 1 \\ &= 6n^3 + \frac{3}{2}n^2 + \frac{3}{2}n + 1 \text{ (個)} \quad \dots\dots \text{(答)} \end{aligned}$$

である.